

令和3年3月12日

学生、入学予定者の皆様へ

仁愛女子短期大学

遠隔授業を受けるための準備について

仁愛女子短期大学では令和3年度の授業は面接授業（対面授業）を中心に一部遠隔（オンライン）で行います。インターネットを通して遠隔（オンライン）で行う授業については、以下をよく読んで、各自で受講環境を準備しておいてください。

短期大学入学後には、遠隔授業以外にも、レポート作成や就職活動、卒業後の社会人としてもパソコンが必要になりますので、この機会に準備されることを推奨します。

●遠隔授業の受講形式は3つあります。

本学の学習サーバーにアクセスして、遠隔授業を受講します。受講形式は授業の性格や今後の状況により異なりますので、いずれの形式にも対応できるようにしましょう。

| A | B | C |
|--|---|--|
|  <p>講義資料・課題提示による授業</p> <p>スライド資料など授業で用いる資料を教材として学び、小テストや課題提出による理解度確認や質疑応答、学生同士の意見交換等を行います。</p> |  <p>収録内容オンデマンド配信による授業</p> <p>講義動画を視聴することで学び、小テストや課題提出による理解度確認や質疑応答、学生同士の意見交換等を行います。</p> |  <p>リアルタイム配信による授業</p> <p>リアルタイムで配信される講義や双方向での議論をとおして学びます。小テストや課題提出による理解度確認や質疑応答、学生同士の意見交換等を行います。</p> |

1.パソコンの準備

遠隔授業では基本的にパソコンを使用します。遠隔授業以外にも、レポート作成や就職活動、卒業後の社会人としてもパソコンが必要になりますので、この機会に準備されることを推奨します。また、リアルタイム配信による遠隔授業を行うことがありますので、**Web** カメラやマイク（ヘッドセットでも可）がパソコンに内蔵されていない場合は準備することを推奨します。

ご準備いただくパソコンは「家族が所有するものを共有する」、「譲り受ける」などでも結構です。新たに購入する場合は、以下のスペックを参考にしてください。なお、Word、Excel、PowerPoint などの Office ソフトは、仁愛女子短期大学のライセンスで、本学在学中は無償で利用する（インストールする）ことができます。希望者には、後日インストールの手順をお知らせします。

【新たに購入する場合】

①【生活科学学科食物栄養専攻および幼児教育学科の学生】

【パソコンの推奨スペック】

- OS : Windows10 を推奨
- CPU : Intel Core- i5 か、それ以上のものを推奨
- メモリ : 8GB 以上推奨
- 記憶装置 : 128GB 以上の SSD 推奨（ハードディスクでも問題ありません）
- 無線 LAN（Wi-Fi）機能があること
- カメラやマイクが付いた **PC（ノート、デスクトップどちらでも）** を推奨

リアルタイム配信による授業は、タブレット、スマホ の利用も可能です。

②【生活科学学科生活情報デザイン専攻の学生】

別紙『生活情報デザイン専攻の BYOD 推奨パソコン』を参照してください。

※ ウイルス対策ソフトを必ずインストールしてください。

【さらにできれば】

- 家族が所有するものを共有する場合には、遠隔授業の開講時に利用できること。
- 学生本人が自由にフリーソフト等をインストールできる権限があること。

2. インターネット環境の準備

遠隔授業では有線・無線 LAN (Wi-Fi) などで利用制限のない定額制のインターネット環境を準備することを推奨します。タブレット端末を利用する場合は無線 LAN (Wi-Fi) に接続できるようにしておいてください。

スマホでは通信量が膨大になり、制限がかかったり料金が高額になることや接続が不安定になる恐れがありますので、必要に応じて、データ通信容量を追加購入する必要があるかもしれませんので検討をお願いします。

3. パソコン、インターネット環境等に関するお問い合わせ先

情報メディア教育支援室にご相談ください。

仁愛女子短期大学 情報メディア教育支援室

メール : support@jin-ai.ac.jp

※返信にお時間をいただくことがありますのでご了承ください。